



都留市ボランティア連絡会の趣旨

平成13年1月

都留市ボランティア連絡会は、今から20年位前に、ボランティア相互のネットワークづくりと、地域の中でボランティア活動の活性化を図ることを目的に、市内のボランティアが自発的に声をかけあい発足しました。

その後、年に数回の連絡会や講演会の開催、市内や他地域のボランティアとの交流など様々な活動を展開してきました。

個々のボランティアグループ・団体は、活動の趣旨・内容は違いますが、「都留市が誰にとっても、安心して自分らしく生き生きと暮らせるまちづくりの実現」という共通の思いをもっており、そのためには、ボランティア同士が横のつながりを持ち交流を深め、お互いの活動を認識し合うこと、情報交換や意見交換、問題点や課題について話し合う場をつくること、常に自分たちの活動の見直しや向上を図ることが大変重要です。個々のボランティアが相互に協力・要請・支援し合うことが、地域の中でのボランティア活動の活性化につながるのではないのでしょうか。

都留市ボランティア連絡会は、都留市内のボランティア相互のネットワークを形成し、ボランティア活動の推進について、多くの市民が関わり、市民の声を反映する仕組みの一つとしてボランティア活動の特徴（自主性、自発性）を考えたゆるやかなネットワークづくりを進めます。